



Webライターの ポートフォリオ の作り方



実績ゼロでも案件が取れる

5ステップ完全ガイド

コピペで使えるテンプレート付き



ポートフォリオが果たす3つの役割

01

情報を過不足なく伝える名刺

としての役割

提案文だけでは伝えきれない経歴・実績・人柄をまとめて見せられます。

02

信頼してもらうための判断材料

としての役割

「この人ならお願いできそう」と思ってもらえるかどうか大切です。

03

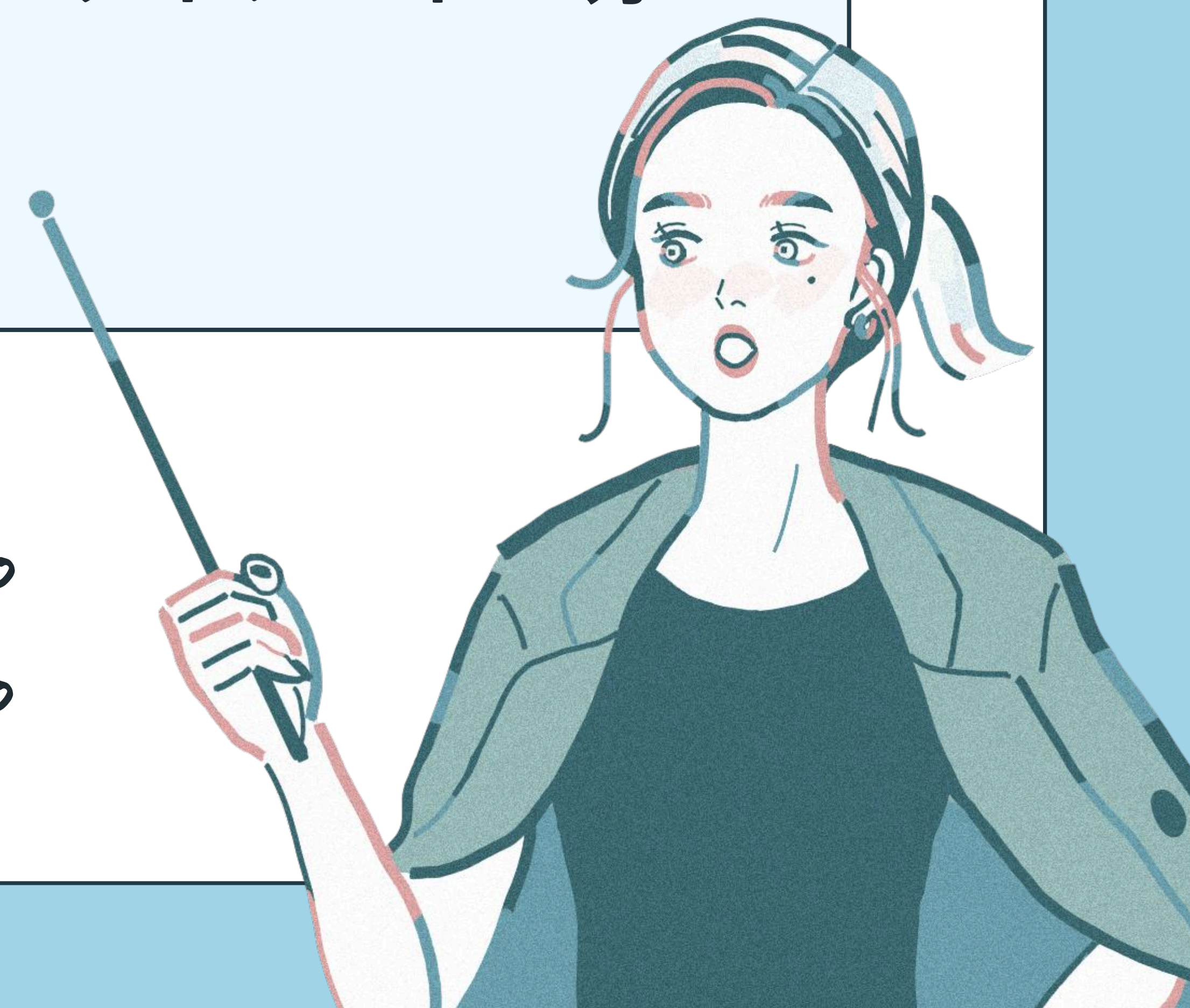
待っていても仕事に来る営業ツール

としての役割

SNSやブログにURLを置いておけば、クライアントの方から声がかかることもあります。



ポートフォリオはお仕事獲得のスタート地点。
見せ方ひとつで、受注率は大きく変わります。



選ばれるポートフォリオに必須の7項目

01 自己紹介

ペンネーム、アイコン、年代、居住地そして「自分はどんなライターか」を一言で。
例：「美容ジャンル専門のWebライター」など、ポジションを明確に。

02 経歴・保有資格

学歴・職歴・資格を書きます。
前職の経験はそのまま専門ジャンルの強みになります。

03 経験・趣味

近年は文章力よりも一次情報(実体験)を求めるクライアントが増加。
子育て、介護、転職、コスメ好き、何でも武器になります。

04 得意ジャンル・執筆実績

ジャンルと執筆本数、記名記事のURL、担当範囲(構成/執筆/入稿/画像)を明記。
実績がない場合は「サンプル記事」でOK(後述)。

05 対応業務・使用ツール

SEOライティング、WordPress入稿、キーワード選定、画像作成など。
使えるツール(Googleドキュメント、ChatGPT、文賢など)も記載。

06 参考単価

「文字単価〇円〜ご相談に応じます」のように、譲れないラインを示しつつ柔軟性も残す書き方が◎。

07 連絡先・対応時間

専用メールアドレス、Chatwork、X(旧:Twitter)、お問い合わせフォームなど
複数あると親切。対応時間の目安も添えると信頼感アップ。

実績ゼロから3日で作る 5ステップ

STEP
01

作成ツールを選ぶ

所要時間

30分

ポートフォリオ作成ツールはたくさんありますが
まずは **note** と **WordPress** のどちらかがおすすめです。

おすすめ01

サクッと始めたい人は「note」

未経験～初心者の方にまずおすすめしたいのがnote(ノート)です。
ポートフォリオとして利用しているライターが多いことが特徴。
会員数は2025年に1,000万人を突破。月間アクティブユーザーは7,000万人超
と、クリエイターにとって最も勢いのあるプラットフォームといえるでしょう。

- ✓ 完全無料で始められる
- ✓ URLひとつで共有できる
- ✓ デザイン不要

キレイに見えることも
おすすめのポイントです。



参考：これからもみなさんの創作のそばに。noteの会員数が1000万人になりました

おすすめ02

収入を増やしたい人は「WordPress」

「Webライターを長く続けたい」「将来的に月10万・20万を目指したい」という方には、WordPressを強くおすすめします。WordPressを使えるライターは、案件数・単価ともに圧倒的に有利だからです。
Webメディアの多くはWordPressで運営されており、入稿作業やキーワード設定までできるライターは「執筆から入稿まで依頼したい」と重宝されます。

- ✓ 最大のスキル証明になる
- ✓ SEOに強い
- ✓ 自分のブログをそのまま実績として育てていける

ただし、レンタルサーバー代・ドメイン代で月1,000~1,500円程度の費用がかかること、初期設定にやや時間がかかることがハードルになります。

Webライターのポートフォリオの作り方

▼ note が向いている人

- ✔ とにかく今日明日中に作りたい
- ✔ 初期費用をかけたくない
- ✔ まずは案件を1つ取って続けられそうか試したい

▼ WordPress が向いている人

- ✔ Webライターを本業や長期の副業として育てたい
- ✔ 将来的に高単価案件(文字単価2円以上)を取りたい
- ✔ 自分のブログも一緒に育てていきたい



noteで作って公開



慣れてきたらWordPressに移行

という流れも王道です。

STEP
02

自己紹介を書く

所要時間

60分

巻末テンプレートの自己紹介欄を活用してください。
完璧を目指さず、まず書ききりましょう。

STEP
03

サンプル記事を3~5本用意する

所要時間

2~3日

実績がなくても大丈夫。自分のブログ、note、Googleドキュメントのいずれかに、得意ジャンルの記事を3~5本書きます。1本2,000~3,000字を目安に。

STEP
04

実績を“数値”で見せる工夫を加える

所要時間

30分

「美容ジャンル10記事執筆」「累計5万字」「SEO上位表示1記事」など、数字を入れるだけで一気に説得力が増します。

STEP
05

連絡先と導線を整える

所要時間

30分

専用メールアドレスを作成し、Googleフォームで問い合わせフォームを設置。SNSプロフィールにポートフォリオURLを貼って完成です。

合計で実働6~8時間。週末2日あれば十分作れます。

実績ゼロを突破する3つの方法

「サンプル記事って言われても、何を書けば…」という方へ。
実績ゼロを突破する具体的な方法を3つ紹介します。

突破法 01

自分のブログ・noteで“想定案件”を書く

「もし美容メディアに依頼されたら」と仮定して、SEOキーワードを設定し、本物の案件と同じクオリティで書く。そのままサンプルとして活用できます。

突破法 02

知人のビジネス記事を低価格で書かせてもらう

友人が個人事業や店舗を営んでいるなら、ブログ記事を1本数千円で書かせてもらう。実案件としての実績になり、感想(推薦文)ももらえる一石二鳥の方法です。

突破法 03

最初の3件は"単価より実績"を優先する

クラウドソーシングで文字単価0.5円の案件でも、最初の3~5件は受ける。実績ができれば、その後は単価2円、3円と上げていけます。最初だけ、と割り切るのがポイントです。

まずは単価より実績づくり！
実績を積みめば、
単価アップにつながります☆☆



＼ 案件獲得率を高める ／

“差がつく”3つの工夫

01

実績は必ず“数値”で語る

✕ 「美容記事を執筆しました」

○ 「美容ジャンルで**30記事執筆**」

「うち2記事が**検索順位1位を獲得**」

PV、執筆本数、検索順位、CVR改善率など、**可能な限り数値化**することで、説得力が桁違いに上がります。

02

ジャンルを絞って“専門家”になる

「何でも書けるライター」より「**美容に強いライター**」の方が**単価は2～3倍**違います。

前職の経験、長年の趣味、資格、何でも切り口になります。

迷ったら、自分が一番お金と時間を使ってきたものを専門ジャンルにしてみてください。



03

クライアントの声(推薦文)を載せる

案件が完了したら「もしよければ、感想を一言いただけませんか？」と聞いてみましょう。意外と多くのクライアントが快く協力してくれます。

第三者の声は、自分でどれだけアピールするより100倍信頼されます。

失敗するポートフォリオの5つの共通点

失敗
01

「初心者ですが、頑張ります！」と書いてしまう

謙虚さのつもりが、クライアントには「言い訳の準備をしている人」に映ります。実績が少ないことは書かなくても伝わります。プロとして振る舞いましょう。

失敗
02

「何でも書けます」と幅広さをアピール

一見強みに見えますが、実は何の専門性もない人という印象を与えます。「美容ジャンルを中心に執筆しています」のように、軸を絞った方が選ばれる確率は高くなるでしょう。

失敗
03

実績の羅列だけで、人柄が見えない

URLや媒体名だけが並んでいるポートフォリオは、機械的で記憶に残りません。あなたがどんな経験をしてきて、何を大切に書いているのかが見えると、依頼したくなります。

失敗
04

誤字脱字が放置されている

ポートフォリオの誤字は、その時点で「この人に文章は任せられない」と判断されます。3回は読み直す、音読する、無料校正ツールを使う、を必ず徹底しましょう。

失敗
05

スマホで見ると崩れている

クライアントの多くはスマホで応募者を確認します。PCだけで作って満足していないか、必ずスマホ表示も確認しましょう。



コピペで使える
ポートフォリオテンプレート - 01 -

お待たせしました。あなたのポートフォリオの"骨格"がそのまま完成する、穴埋め式テンプレートです。Notion、Googleドキュメント、Wordなど、お好きなツールにコピペしてご活用ください。

プロフィール

お名前： []
ライター歴： []
得意ジャンル： []
居住地： []
ひとこと自己紹介：
[例：〇〇ジャンルを中心に執筆しているWebライターです。読者の悩みに寄り添い、
"読んで行動したくなる"記事を心がけています。]

経歴・保有資格

- ・ [例：〇〇大学〇〇学部卒業]
 - ・ [例：〇〇会社で〇年間、〇〇職を経験]
 - ・ [例：2024年〇月、Webライター活動開始]
- 【保有資格】
- ・ []

経験・強み

- ・ [例：5年間の美容部員経験／コスメ年間50個購入]
- ・ [例：3社での転職経験（人材業界に詳しい）]

執筆実績/サンプル

媒体	ジャンル	担当範囲	URL
-----	-----	-----	-----
[]	[]	[]	[]
[]	[]	[]	[]
[]	[]	[]	[]

- 【数値実績】
- ・ 累計執筆本数：〇本
 - ・ 最高検索順位：〇位
 - ・ 最高文字単価：〇円

Webライターのポートフォリオの作り方

特典

コピペで使える ポートフォリオテンプレート - 02 -

対応可能業務・使用ツール

【対応業務】

- ・ SEOライティング
- ・ WordPress入稿
- ・ 構成作成
- ・ キーワード選定
- ・ []

【使用ツール】

- ・ Googleドキュメント／スプレッドシート
- ・ WordPress
- ・ []

参考単価

文字単価：〇円～（ご相談可）
※業務範囲によって調整いたします。

連絡先

メール： [@]

X（Twitter）：@ []

お問い合わせフォーム： [URL]

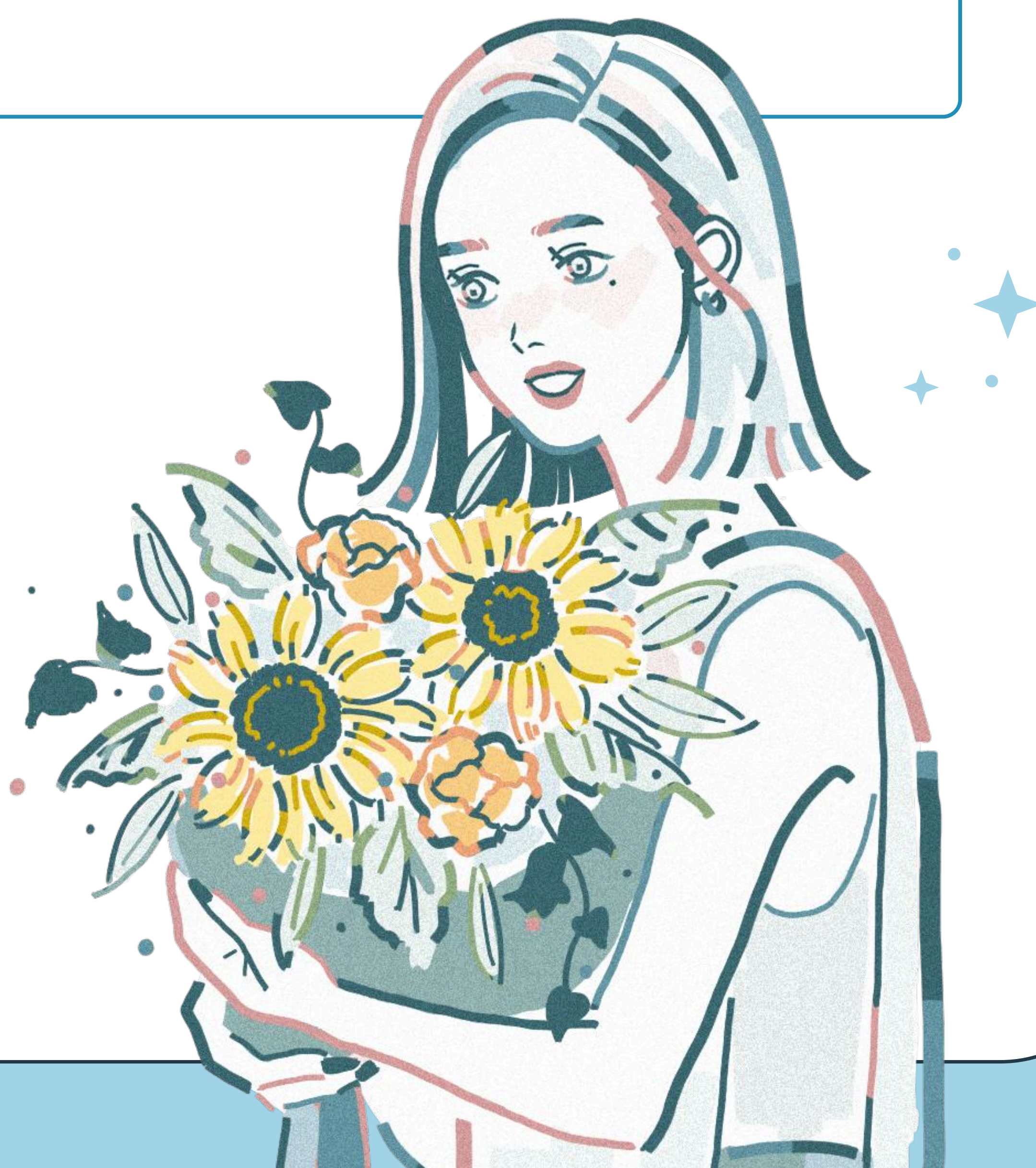
【対応時間】

平日 〇：〇〇 ～ 〇：〇〇

（24時間以内にご返信いたします）

まずはこのテンプレートを
埋めることから始めましょう。

完璧でなくても大丈夫。
ポートフォリオは、
実績とともに育てていくものです。



ひとりで悩まず、プロから学ぼう

ここまで読んでくださったあなたは、もうポートフォリオの「形」は作れるでしょう。
ですが、ポートフォリオの中身(=文章そのもの)の質を上げないと、
最終的に選ばれ続けるライターになれるとは限りません。

プロから学ぶべき3つのスキル



読者を惹き込む
構成のつくり方



検索上位を取る
SEOライティング



単価が2倍3倍になる
インタビュー
コピーライティング



これらは独学では遠回りになりがち。実際、「自己流で半年やったけど、月収1万円から伸びない」という方が本当に多いのです。



女性向けキャリアスクールSHElikes

未経験からWebライティング・デザイン・マーケティングなど

50以上の職種スキルが学び放題！

ライティング分野だけでも、初心者からプロレベルまで体系的に学べます。
同じ志を持つ仲間とのコミュニティもあり、
ひとりで挫折しがちな独学とはまったく違う環境です。



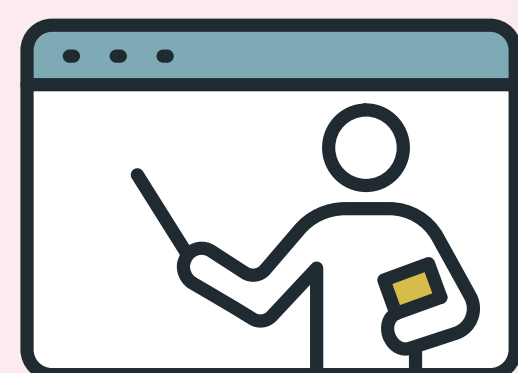
ライティング分野

- ☑ ライティング入門(基礎・構成力)
- ☑ インタビューライティング
- ☑ SEOライティング
- ☑ エッセイ/コピーライティング

まずは

無料体験レッスンへ

「いきなり入会はちょっと…」という方も大丈夫。
SHElikesは、無料体験レッスンが用意されています。



業界・キャリアの最新事情を
プロから聞ける



しつこい勧誘は一切なし
(実際の参加者の口コミでも好評)

「自分にWebライターは向いているのか」を確かめるだけでも、大きな一歩になります。

今すぐ無料体験レッスンを予約する



SHElikesの公式サイトはこちら

